

宇検村 名柄校 学校だより

夢 名柄っ子

令和5年 12月22日発行 第8号

中学生の特徴とは

名柄小中学校長

令和5年もあとわずか。北風が強い日が増えてきたので、奄美にも冬が来たなと感じます。ちなみに、25日から28日まで村内中学1年生を引率して宮城県七ヶ宿町に行ってきます。厳しい寒さや雪、東日本大震災の被災地視察など子どもたちにとって貴重な経験になると思います。

ところで、日本人は節目を大切にします。1年の終わり、2学期の終わりという節目を迎えるに当たり、大人も子どもも今の状態を振り返り、修正できることは今のうちにうちに修正しておきたいものです。

さて今回で最後になりますが、中学生の発達段階を皆さんと共有したいと思います。大人の誰もが経験し、今でも親や先生に反抗して迷惑をかけた思い出として記憶している方も多いのでは？子どもが自立するための大事な成長過程です。

① 第二反抗期

身体的にも精神的にも子どもから大人への移行期で、大人でも子どもでもない時期。親から独立しようとして、やたらに反抗するようになり、自分の主体的な判断で行動する。

② 中学生気質

他人の目を意識するようになり、恥をかく行動を警戒したり、無口になったりする。自己顕示欲が強くなり、他人に認められたい意識が出てくる。一方で、主体性のない行動も見られ、めんどうくさがりで投げやりな態度を示しがち。

落ち着いた協力的な行動ができ、自制的に思考する力がつき、種々の問題に悩むようになる。

③ 中学3年間の変化

中1→1学期は集団的なまとまりが弱くバラバラに行動するが、夏休み以降は学校生活に慣れのびのび行動する。この時期から問題行動が現れる。

中2→校則の枠内で、他人と協力して集団行動ができるようになる。友達問題、部活動の問題、恋愛（人間関係）の問題で悩むようになる。

中3→自分の進路を真剣に考えだし、落ち着いて勉強するようになる。一つのことに精進できるようになる時期。

◆ 人権教室

12月1日と4日に、人権擁護委員の方に来校してもらい人権教室を行いました。いじめに関する内容のDVDを視聴した後、いじめをなくしていくために自分にできることなどについて考えをまとめ発表しました。

いじめ等の身近な人権問題以外にも、北朝鮮当局による拉致被害問題、部落問題など、解決が難しい様々な人権課題があります。人権課題の現状等にも関心を持ち、解決のために自分にできることや、社会がどうあるべきかなどについても考えを深めてほしいと思います。



◇ 家庭教育学級

12月7日に家庭教育学級を行いました。ICT支援員のHさんにSNSの危険性について講話をしていただき、不適切な利用による精神疾患やストレートネック、視力低下など、健康に及ぼす影響等について学びました。ノーメディアタイムなど親子で話し合って決めた家庭でのルールをしっかりと守り適切な利用を心がけましょう。



◇ 1月行事(予定)

日	曜日	主な行事
9	火	PTA 登校指導 (Tさん) 始業式・大掃除・身体計測
12	金	英語検定・英検 ESG (小6) 地震・津波避難訓練
13	土	土曜授業日 家庭教育学級 (もちつき大会)
16	火	鹿児島学習定着度調査 (小5, 中1・2) ~17日
18	木	夕読み
19	金	地域貢献活動
22	月	学校給食週間 ~26日
23	火	親子読書の日
25	木	入学説明会 (小1) 夕読み
31	水	児童生徒会活動

【夕読み放送】

18日 Nさん 25日 Mさん

◆学校評価アンケート(地域・保護者)

学校は職員が行う「自己評価」と地域・保護者の皆様が行う「学校関係者評価」から教育活動の成果を検証し、子どもたちがより良い教育を享受できるように、学校運営の改善に努めています。

今年度も、学校評議員、活性化委員、保護者の皆様に学校評価をしていただきました。結果は以下の通りです。

評価項目	達成度	
	地域	保護者
学校は教育活動や子どもの様子をよく知らせている。	91.7	87.5
学校は、家庭や地域と連携をとっている。	91.7	82.1
学校は子どもの個性(持ち味)を伸ばす努力をしている。	88.9	85.7
学校の教育環境(緑化・設営・施設設備等)は整っている。	88.9	69.6
子どもは、素直に注意を聞くことができる。	94.4	82.1
子どもは、家庭や地域でよくあいさつができる。	86.1	85.7
子どもは、思いやりのあるやさしい心が育っている。	94.4	89.3
子どもは、学年相応の生活習慣が身に付いている。	88.9	80.4
子どもは、粘り強く物事に取り組む態度が身に付いている。	83.3	73.2
子どもは、まわりを守り、安全に気を付けて行動している。	88.9	89.3
子どもは、進んで学習に取り組んでいる。		66.1
子どもは、進んで読書に取り組んでいる。		64.3
子どもは、早寝早起き・朝ごはんの習慣が身に付いている。		82.1
子どもは、体力、運動能力が高まってきている。		66.1
子どもは喜んで登校している。		71.4

アンケートの結果から、地域の中での子どもの様子や学校行事で見られている子どもたちの姿は、とても良い評価をいただいておりますが、「粘り強さ」に関しては、他の項目より低い評価となっています。保護者アンケートでは、高い評価を頂いている項目がある一方で、「学校の教育環境」や「学習」「読書」「体力・運動能力」に関する項目は低い評価となっています。

学校としては、高い評価となっている項目については、これまで保護者の方の協力を得ながら取り組んできた成果として捉え、さらなる向上を目指したいと思っております。改善すべき課題については、学校の教育環境を整えていく効果的な手立てを模索し、子どもたちの家庭学習の充実や読書習慣の確立、体力・運動能力の向上と物事に粘り強く取り組む態度の育成に向けて、取組を工夫していきます。これからもいろいろなご意見をお聞かせいただき、保護者や地域の皆様と連携しながら名柄校の教育を充実させるべく努力していきます。お忙しい中、アンケートへのご協力ありがとうございました。

◆持久走大会



12月7日に持久走大会が行われました。地域の方々が沿道から応援して下さいたり、保護者の方が伴走して下さいたりしたおかげで、ほとんどの児童生徒が試走のときよりも早いペースでゴールできました。また、中村建設の皆さんには交通整理をしていただき、安心して大会を運営することができました。ご協力ありがとうございました。

◆新児童生徒会任命式

12月から新児童生徒会がスタートしました。会長はNさん、副会長はUさん、書記はUさんです。児童生徒会活動の取組がさらに充実していくことを期待します。



◆二学期受賞記録紹介

【理科に関する研究記録展 村審査会】

特選 Uさん(中) Hさん(小)
Hさん(小)

【県児童生徒作文コンクール 村審査会】

特選 Uさん(中) Hさん(小)

【南日本硬筆】

金賞 Sさん(小) Hさん(小)

【村英語ショートスピーチ大会】

優秀賞 Uさん(中)

【「いつもありがとう」作文コンクール】

全国入賞 U(小)※朝日小学生新聞主催

【やせいのいきもの絵画展】

あざやか賞 Hさん(小)

※環境省奄美野生物保護センター主催

【体力アップ! チャレンジかごしまランキング】

県4位 「のぼしてコロコロ」(小1・2)

県9位 「2人でさっさっ」(小3・4)

県4位 「馬跳びピョンピョン」(中1・2)